



2020年度 鶴巻温泉病院 病院賞決定

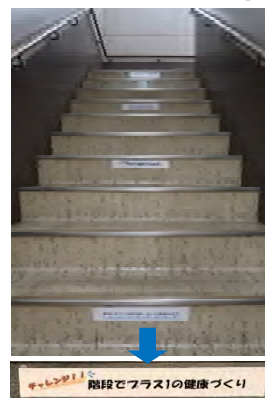
院長の鈴木です。2020年度の病院賞が決定しました。2020年度は新型コロナウイルスに翻弄された年でした。病院賞も新型コロナウイルス感染症に関わることが多く選ばれています。職員の皆さん全てが使命感を持ち、感染対策をしっかりとしながら、業務に取り組んでくださったお陰で、大きな感染事例もなく、1年が終わり、病院が存続することができました。皆さんの努力と我慢に本当に感謝します。「コロナ禍も 力を合わせて ワンチーム」です。病院長個人から鶴巻温泉病院で働く全ての皆さんに感謝を込めて「病院賞」を差しあげることいたしました。些少ですが、お納めください。



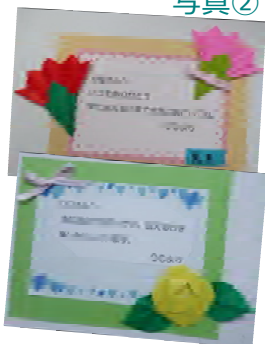
病院長賞 クオカード

	受賞対象	受賞理由
特別 病院長賞	職員・委託職員 全員840名	医療現場を守る職員皆さんに感謝「コロナ禍も 力を合わせて ワンチーム」委託職員含めて840名にQUOカード配布
金	検査科	1. PCR検査・ランパ法導入を自主的に提案し、病院の危機を救った 2. 検査が当日にわかり、職員に安心感を与えた
銀	施設管理室	2020年7月11日浸水時対応 レク室まで浸水した雨水対応を献身的に明け方まで実施、業務上の大きな支障とならなかった レンタカー手配や保険請求等被害を最小限にとどめた
銀	TQM・SSD	写真① TQM：階段利用推進のステッカー貼付 大雨・浸水でエレベーターが1基故障している対応として積極的に階段利用を進めるため、階段にステッカーを貼付、健康増進、階段利用の推進に寄与した 写真② SSD：母の日、父の日企画 面会禁止の中、母の日、父の日を企画、回収、作成、配布まで一括で実施し、患者・家族に大変喜ばれた
銅	地域連携室	当院始まって以来の最多人数の入院につなげた 2020年10月 139人過去最高 年間1,413人過去最高
銅	総務課 原田、関口、小野	来院予約システムの構築
銅	蓮江医師	IVHガイドラインの作成に自主的に取り組んだ 医師二人体制を積極的に実施している

写真①



写真②



安全文化功労賞

4東 看護 樋口綾 介護 藤田卓也	窒息患者を救った 2020年11月13日昼食時
看護師 上村大輔	交通事故の人命救助 2020年7月13日
リハ 鶴田絵美子	人命救助 2020年2月 茅ヶ崎駅前の飲食店

学術功労賞

リハ 添田遼	「全国誌に論文掲載」添田遼、三橋麻菜、岡野清音、横沢愛子、奥津輝男、辻哲也「終末期がん患者の死亡前6週間の日常生活動作の経時的変化」Palliat Care Res 15 (3) :167-174 2020「緩和ケア病棟でのリハビリテーションが有用であったAYA世代末期がんの1例」総合リハ48(12) : 1205-1209,
リハ 小林睦	特異的な患者（下肢運動無視）に対する実践的な内容として論文をまとめた また、これら内容を類似患者に実践し、更なる効果を検証している

CS賞

奥津輝男（医師）・大野麻代（ソーシャルワーカー）・高島怜生（理学療法士）	患者推薦 4票
今西剛史（医師）	患者アンケート22名ですべて満点の評価を得た
医療療養、介護医療院担当 リハビリテーションスタッフ	コロナ禍の面会制限での家族の不安を写真や手紙を使って安心させた ご家族からも感謝の手紙をいただいた
介護医療院 小林素子（ケアマネジャー）	2020年患者満足度調査で非常に満足が第1位
ボランティア 庭野さん	コロナ禍でボランティア活動が中止となる中で、毎月季節や行事に合わせた素晴らしい折り紙作品を作り、病院へ送ってくださる



検査科（代表）石田 龍二係長（写真 前列中央）

この度、病院賞金賞を頂きありがとうございました。検査科一同大変感激しております。私は青森出身です。検査科の1日は青森の方言で言うと「ナ、ウダデハンデ、ケッパレヨ！」で始まります。信じられませんが日本語です。訳すと「お前さん、大変だけど、頑張れよ！」との意味です。世の中まだまだコロナ禍です。「力を合わせてワンチーム」で今日も「ケッパリ」しましょう！！
今後ともご指導、ご鞭撻の程宜しくお願いいたします。

※写真撮影時のみマスクを外しております。